【草花の部屋】

アキノス・アルピヌス(シソ科アキノス属 Acinos alpinus)

和名：　別名：　　英名：Alpine calamint

シソ目　多年草　　原産地：ヨーロッパ

花言葉：　　花の色：紫

← 写真-１ アキノス・アルピヌス
撮影日：2015 年 07 月 14 日
撮影場所：シーニゲ・プラッテ
高山植物園(スイス)にて
撮影者：M　さん

↓ 写真-２ アキノス・アルピヌス
撮影日：2015 年 07 月 14 日
撮影場所：シーニゲ・プラッテ
高山植物園(スイス)にて
撮影者：M　さん

シーニゲ・プラッテ高山植物園内を散策中に見かけた花です。名札も付いていたので、帰国後、調べて解りました。

７月から９月ごろ、すみれ色の唇形花を咲かせ、下唇には白色の斑があるのが特徴だそうです。

＜ ちょっと一言 ＞

シーニゲ・プラッテ高山植物園(アルペンガーデン)は、標高約 1950m から 2000mの山岳地帯に約 600 種類もの高山植物が、その植物が本来、生息している環境(岩山、ｶﾞﾚ場、草原など)をできる限り再現した植栽にしているそうです。散策路も整備され、ちょっとしたトレイルも兼ねたような高山植物園。数々の花が名札付きで見られて便利。全部を観察するには、二時間ほど・・。植物園の総面積は 8,323 ㎡。2008 年に兵庫県神戸市の六甲高山植物園と姉妹提携。

約１時間弱の散策でしたが、エーデルワイスをはじめ、普段、なかなか目にすることのできない植物を堪能しましたが・・。種類と量に、少々、食傷気味

に・・。ハイキング中に見かけた時のような感動は・・。
　1893 年に開通した伝統の登山鉄道で、高低差 1383m のルートをゆっくりと上った所にありました。車窓からアルプスの山々や、眼下にインターラーケン、トゥーン湖、ブリエンツ湖の眺望も楽しめました。